



1 | 背景と目的

背景：

現在の X (旧 Twitter) などのソーシャルメディアには、インプレッション稼ぎのためにデマ情報や陰謀論、LLM で生成したであろうポストなどが多く存在している。2024 年元日に発生した能登半島地震や台風の状況下においても、同様のポストが増え、緊急性の高い情報や正確な情報を入手するのが難しくなっていることから、開発を始めた。

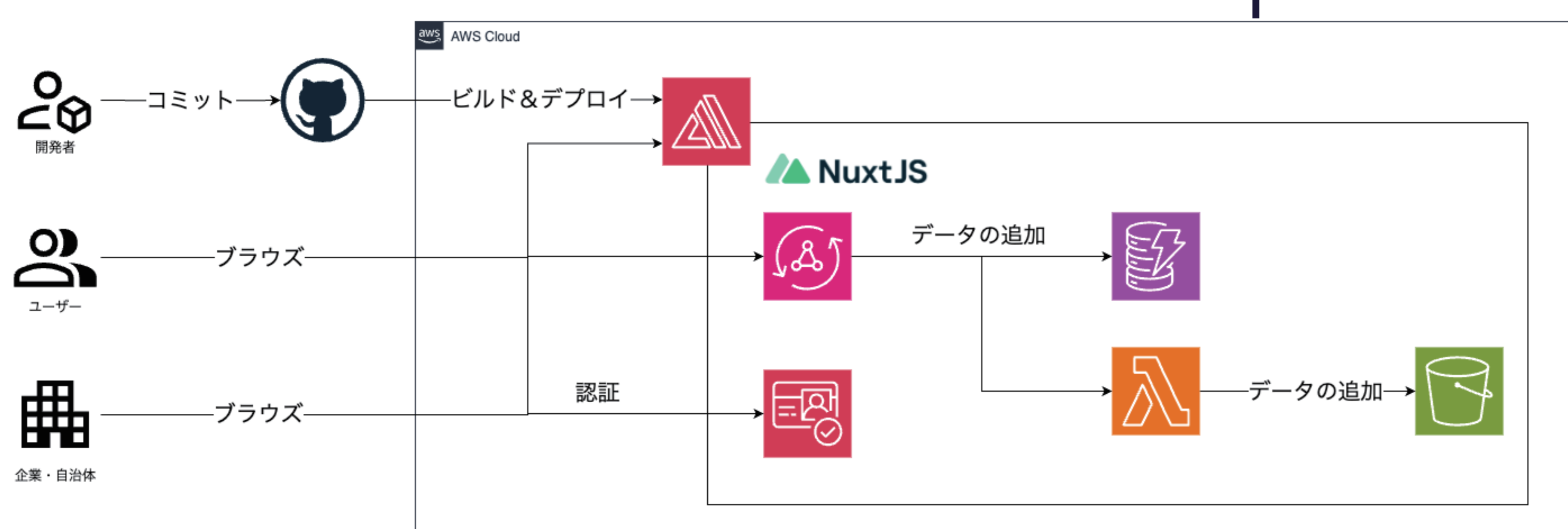
目的：

利用者が信頼できるソースから素早く、正確な情報を手軽に入手できるようにするため、ソーシャルメディアとニュースの 2 つの側面を併せ持つ「次世代の情報発信媒体」を開発している。

目標：

早期に MVP を開発し、市場におけるニーズの検証を行いつつ、業界ごとの適応した機能の投入、技術的なブラッシュアップを図る。また、事業化の実現可能性についても、同時に検証し、さらなるサービスの独自価値向上を目指す。

図 1 アーキテクチャ



2 | 技術スタック

将来的なスケールアップの可能性を踏まえ、AWS をフル活用している。技術スタックは以下の通り (図 1 参照)。

フロントエンド & バックエンド：Nuxt.js

インフラ：Amplify, AppSync, DynamoDB, Lambda, S3, Cognito

その他：Docker

3 | 開発の進捗

サービスの基盤となるシステムの開発と改善を進めている。(図 2 参照) ゲーム業界向けの機能としては、投稿をオリジナルカテゴリで分類できる機能やコミュニティ機能 (ユーザーの投稿が可能) の提供ができるように開発を進めている。

図 2 開発中の画面

